

# Mランドニュース Vol. 62

## 丹波ささ山校 平成24年5月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県篠山市池上569  
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹  
<http://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

《今月の言葉》

時を守り  
場を浄め  
礼を正す

森 信三 先生

### 入社式・新入社員研修

平成二十四年度、コガワグループ入社式と新入社員研修が四月十一日(十三日、Mランド益田校(島根県)で行なわれました。丹波ささ山校からは山下達矢・INS・構井謙二・INSの二名が参加し、新たにグループの一員となりました。

#### 新入社員研修を終えて

構井 謙二

まずはじめに、自分自身が大変勉強になり、成長できた今回の研修への参加はとても有意義なものでありました。このような機会をいただいたこと、また、研修スタッフの皆様にご心より感謝いたします。

研修初日、松陰神社を見学した後、Mランド益田校までの四十二kmのウォーキングから始まりました。最初は不安もありましたが、みんな歩き始めると、絶対歩き切るといふ気持ちに変わりました。足が痛いのに必死に歯を食いしばって歩いている他の研修生から自分も勇気や励ましをもらい、が

んばることができました。私も他の人に小さなことでも勇気や励ましを与えることができるよう行動してまいります。



ウォーキング(一番右・筆者)

二日目には、Mランド「三種の神器」であるトイレ掃除をし、新たな「気付き」を得ることができました。一所懸命に取り組む姿に感動し、気づく人になる大切さを改めて学びました。

礼儀礼節の研修では、精一杯の大声で「力の誦句」を精読しました。ただ大きな声を出すということではなく、自分の気持ちを込め、手を抜かず全力で取り組む気持ち・姿勢を学びました。仲間たちの一所懸命な姿を見て、自分も心が奮い立ちました。この経験を生かし、教習する時にも、ゲストの方のことを考え、全力で取り組むことを考え、全力で取り組むみます。

入社式での小河会長の講話では、まず、この会社に入社してくれて『ありがとう』という言葉をいただきました。そのお心に報いる為にも社会に役立てる人間になれるよう自分を磨き、成長していかなければいけないという気持ちを強く抱きました。また、今の世の中、「三宝」の精神が大切だとお話されました。私も微力ながらゲストの方にこの三宝を伝えていきます。

今回の研修で、Mランドをもっと好きになることができましたし、丹波ささ山校をより「自分の会社」であると思え、がんばってまいります。

### 環境月

Mランドでは、この時期を環境月と呼んでコースやホームの整備を始め、全職員のスキルアップにも取り組んでいます。

今回の研修は、毎朝順番で自分の得意分野で十五分間の発表です。「話す」ことが仕事である私達ですが人前で自分の思いを表現するのはなかなか難

しいことです。ことばのトーンや間の取り方、顔の表情など、質の向上を目的とします。



地震について語る山下INS.

お互いに発表についてのフィードバックにより、自分の長所・短所またはクセを指摘してもらいます。ゲストは高校や大学で聞くプロ、私達は伝えるプロとして更に上を目指します。



発表の後の意見交換

### 教育コーチング認定

二月号でもお知らせしました、内閣総理大臣認可

(社)日本青少年育成協会による教育コーチング研修を受講し、その後、全社員が審査に合格し、益田校に続き「教育コーチング認定校」となりました。

教育コーチング認定校は、スタッフが教育コーチングを学び、お越しいただいたゲストに教習を始め、受付対応、ミロの接客等を通して、やる気と能力を引き出し、自立を支援し、「生きる力」を育む真の教育の場であることです。

自動車に『心』がない凶器になります。全国の教習所に先がけ、教育コーチングを取り入れ、ゲスト一人ひとりが持つ光り輝く個性と可能性を伸ばす「真の教育力」を目指すと共に掲げた「認定校」のプレートに自信と覚悟を持ち、ゲストと共に成長してまいります。



認定校になりました！！

## Mランド文庫

Mランドのロビーには、ゲストはもちろん、スタッフ等も生きていく上で、心の栄養となる書籍を常設しています。



その中でホーム生の松岡順平様が『人生二度なし―森信三伝―』村上伸幸著を読まれて、自ら感想文を書かれ、お持ち下さいました。松岡様は大阪経済大学の講義でMランドの取り組みが紹介されたことで興味を持たれ、この度入所されたゲストです。その感想文をご紹介します。

私がなぜ「人生二度なし」の本を読んだかというと、私が大学受験時代にお世話になった予備校の塾長がこの「人生二度なし」というスローガンを掲げていたからです。

この「人生二度なし」という意味は、人生は一度きりしかないのだから、その瞬間を精一杯生きることが大切であると森さんはおっしゃっています。森さんは、一八九六年生まれ、九十六歳で亡くなっておられますが、高齢になられても気力・体力共に元気でおられました。また、京都大学の学生からは大哲学者と呼ばれ、一日三枚のハガキを出すことを日課にされてました。私はどこからその気力が湧いてくるのかと思ひ、本を読んでいると森さんは生涯に渡って「腰骨を立て通す」という生き方をされていたようです。これは、朝起きてから夜寝るまで、四六時中姿勢を崩さずシャキッと背筋を伸ばすことです。これにより気が引き締まり、頭も冴えてくるそうです。

また、森さんは枕を使わずに寝る「無枕安眠法」など実践され、これにより首筋から背骨にかけて水平になることで、どこにも無理が生じることがないので、健康に良いそうです。

私がこの本を読み、感じたことはこの本は自己修養本だということです。森さん

の生き方を通じて一つでも取り入れてもらうことを念頭に書かれていると思います。私も一つずつ取り入れて、自分を鍛えていきたいです。

(松岡 順平様)

いかがでしょうか。二十一歳でいろんな言葉に出会っておられます。松岡様の人生の深みは如何ばかりかと驚嘆します。

### 東京都渋谷駅 掃除に学ぶ会

まだ陽も昇っていない四月十九日朝五時三十分、東京都渋谷駅に渋谷の街を美しくしようと総勢約百五十名以上の方が掃除に学ぶ会に参加され、ご縁をいただき、益田校のスタッフと共に今回初めて参加させていただきました。

参加させていただいたことで特に印象強かったのが、スタッフの無駄のない行動・参加者への配慮、また周囲への気配りが徹底されているという点です。また、いざ掃除が始まると百五十名以上の参加者の方全員が、「やらされている掃除」ではなく

「自発的な掃除」を百パーセントの力で行う姿を目の当たりにし感動致しました。これには本当に驚きました。

そして掃除が終わわり、分別や使用した道具の後片付けまで目を見張るものがあり、今回の掃除に学ぶ会を通して本当にたくさんの勉強をさせていただき、また、たくさんの感動をいただきました。



掃除道具も多種多様!

この会に参加させていただき、確実に考え方、もの見方が変わったと感じていると共に参加させていただいたことに感謝致します。ありがとうございます。

(前川 昂希)

前川 I.N.S. はMランドでは主に近隣掃除に学ぶ会でゲストと共に清掃活動を担当しています。今回の経験を通して、より学び多き掃除の会に導いてくれることを期待します。

## 編集後記

Mランドを卒業され、四月より進学や就職と新しいスタートを迎えられた若者が不安や希望を抱いて、頑張っておられることでしょう。

私たちもそうだったように誰もがそんな経験をして大きくなっていきます。しかし、大人になると毎

日が繰り返しになりがちです。年を重ねても、成長への感覚は日々持ち続けたいものです。



コースに咲き誇るハナミズキ

### 創立五十周年記念講演開催

風薫る候、皆様方には平素よりご指導、ご愛顧いただき誠にありがとうございます。さて、弊社は五月二十七日をもちまして、創立五十周年を迎えることとなりましたこと、心より感謝申し上げます。つきましては、左記により創立五十周年記念講演を開催させていただきます。

#### 記

日時 五月二十七日(日) 午前十時三十分〜十二時  
場所 篠山市立篠山市民センター多目的ホール  
講師 多摩大学大学院教授 望月 照彦先生

『篠山の町の元気づくり』から

日本の再活性化を始めよう。

入場は無料です。

大好きな篠山の将来を一緒に考えましょう。

是非、お越し下さい。